

日時 8月11日(火) 天候 曇り 埼玉県立川越工業高校 対 尼崎市立尼崎工業高校
 球場 駒沢硬式野球場 第3試合 1回戦 試合時間 2時間22分 備考
 審判 球審:福田 塁審:岩佐 浜田 小松

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
川越工業	埼玉	0	0	0	1	0	1	0	0	1							3	7	2
尼崎工業	兵庫	1	0	0	0	0	0	3	1	X							5	5	1

川越工業		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	三	遊	川久保 栄吉	4	0	2	0	中安		四球		投ゴ		右安		三失				
2	二		渋谷 雄貴	3	0	1	0	投犠		一ゴ			死球		三振	右安				
3	遊	捕	薄井 康平	4	1	2	0	中飛			左飛		四球		中安	遊安				
4	捕	投	與那 裕晃	2	1	0	0	左飛			死球		振逃		四球					
5	投	三	笠原 拳	4	0	0	0		三振		一ゴ		三振		投ゴ					
6	一		浪江 聖萌	4	0	1	1		三振		中安		三振			三ゴ				
7	左		小林 樹樹	4	0	0	0		右飛		捕飛			捕飛		三失				
8	中		加藤 雅也	4	1	1	0			三振		遊ゴ		三振		中安				
9	右		白井 敬一	2	0	0	0			三振		投ゴ		死球						
9		打	根岸 幸広	0	0	0	0									四球				
合計				31	3	7	1	残塁:9 併殺:0												
備考																				

バッテリー

投手
笠原 拳
與那 裕晃
薄井 康平

捕手
與那 裕晃
薄井 康平

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
笠原 拳	6 1/3	26	3	9	3	0
與那 裕晃	0/3	2	1	0	1	2
薄井 康平	1 2/3	7	1	1	1	1

尼崎工業		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	中		前田 晃平	4	1	1	1	捕飛		捕飛		三振		左3						
2	二		田谷 和弘	4	1	2	1	右安		捕飛		二飛		二安						
3	遊	左	達野 健太	2	0	0	0	投犠		中飛			左飛	投犠						
4	三		高橋 大樹	4	0	0	0	三振			三振		三振	捕飛						
5	左		大田 将	2	0	0	0		三振		三振									
5		一	櫻井 大祐	1	1	1	0						左2		四球					
6	捕	一	沖田 大輝	1	0	0	0		死球		四球		三振		投犠					
7	一	左	山本 流星	1	0	0	0		投犠		遊失									
7		遊	孫 嘉寛	2	0	0	0							三振	中飛					
8	投		高田 尚紀	0	0	0	0		四球											
8		打	藤野 竜弥	3	1	1	0			三振				投安	三振					
9	右		伊藤 育実	2	1	0	0		投飛			投ゴ		死球						
合計				26	5	5	2	残塁:6 併殺:0												
備考																				

バッテリー

投手
高田 尚紀
藤野 竜弥

捕手
沖田 大輝
櫻井 大祐

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
高田 尚紀	4	16	2	4	2	1
藤野 竜弥	5	23	5	5	5	1

戦評

大会第1日目、駒沢球場の第3試合、川越工業対尼崎工業の対戦。1回表、川越工業は先頭川久保が中前打で出塁し2番渋谷が確実に送るも後続を絶たれ無得点に終わる。その裏、尼崎工業は2番田谷が右前打で出塁し右翼手が打球の処理にもたつく間に二塁に進塁、3番達野の送りバントの間に二塁走者田谷が一気にホームを踏み先制。1点を追う川越工業は4回、4番與那が四球で出塁しボークと内野ゴロの間に三塁に進塁。6番浪江の中前打で同点に追いつく。6回表、川越工業は尼崎工業の2番手藤野から四球と振り逃げ、ワイルドピッチで一死一・三塁のチャンスを迎えると、一塁走者が離塁を大きくとり一・二塁間に挟まれている間に三塁走者がホームインし逆転に成功。1点を追う尼崎工業は7回裏、一死後8番藤野の投手への内野安打の時に川越工業先発笠原が足を痛め、急遽捕手の與那がマウンドに上がる。與那は9番伊藤に死球を与え、盗塁悪送球で1点献上。続く1番前田に左中間を抜く三塁打を打たれ逆転を許す。ここで川越工業は3番手薄井を投入するが2番田谷に内野安打を打たれ4 - 2。8回裏にも四球、敵失で1点を加え5 - 2で最終回を迎える。川越工業は一死後、7番小林が敵失で出塁するも二盗に失敗し二死無走者から8番加藤が中前打で出塁し盗塁、ワイルドピッチで三塁に進塁。9番代打根岸は四球を選び二死一・三塁から1番川久保の内野ゴロが敵失を誘い1点を返して5 - 3。2番渋谷の右前打で二死満塁と攻め立て、続く3番薄井の放った強烈なゴロは不運にも二塁走者に当たり守備妨害となりゲームセット。5 - 3で尼崎工業が2回戦に進出した。